

「令和7年度経腔採卵技術研修会」を 開催しました

令和8年1月28日
(独)家畜改良センター
鳥取牧場 業務課

牛の体外受精卵の安定的な生産を目的とし、一般社団法人日本家畜人工授精師協会と家畜改良センター鳥取牧場の共催により「令和7年度高度牛繁殖技術普及強化事業に係る超音波検査技術高度化研修会」を開催しました。

本研修会では、獣医師を対象に、超音波検査装置を用いた経腔採卵（OPU）の方法について講義、実習を行いました。

「OPUの手技に関する知識を幅広く学ぶことができ、現場においても実践したい」などの声をはじめ、参加された方々から高い評価をいただきました。

【令和7年度経腔採卵技術研修会】

- ・ 日 時 令和8年1月14日（水）10：00～16：00
- ・ 場 所 （独）家畜改良センター鳥取牧場
- ・ 共 催 （一社）日本家畜人工授精師協会
- ・ 講 師 エルセット株式会社 増田 康充 氏
- ・ 参加者 6名（岐阜県1名 愛知県1名 兵庫県2名 島根県1名
高知県1名）



講義



実習